

令和3年度全国学力・学習状況調査結果の概要〈その1〉

美幌町の児童生徒の 学力の状況について

美幌町教育委員会

今年度の全国学力・学習状況調査結果の概要についてお知らせします。本調査結果は学力のすべてを表しているものではありませんが、美幌町の小学校6学年と中学校3学年の学力の状況としてご理解いただきたいと思います。

【平均正答率について、全国・北海道をもとにした美幌町の状況をお知らせします。】

今年度の結果は、美幌町全体として、小中学校ともに、全国や北海道の平均正答率を下回りました。また、この全国学力・学習状況調査は昨年は行われていないため一昨年のデータと比較しております。今回の調査で、いくつかの傾向が見られましたので、データをもとに3回にわたってお知らせします。

小学校6学年	国 語		算 数	
	平均正答数 (問)	平均正答率 (%)	平均正答数 (問)	平均正答率 (%)
美幌町	7.4/14	52.9	9.1/16	56.9
全国 (公立)	9.1/14	65.0	11.2/16	70.0
美幌町と全国との差	▼1.7問	▼12.1	▼2.1問	▼13.1
北海道 (公立)	8.9/14	63.6	10.8/16	67.5
美幌町と北海道との差	▼1.5問	▼10.7	▼1.7問	▼10.6

中学校3学年	国 語		数 学	
	平均正答数 (問)	平均正答率 (%)	平均正答数 (問)	平均正答率 (%)
美幌町	8.3/14	59.3	7.7/16	48.1
全国 (公立)	9.0/14	64.3	9.1/16	56.9
美幌町と全国との差	▼0.7問	▼5.0	▼1.4問	▼8.8
北海道 (公立)	9.0/14	64.3	8.9/16	55.6
美幌町と北海道との差	▼0.7問	▼5.0	▼1.2問	▼7.5

※平均正答率(%)は、美幌町が全国・道・町の平均正答数(問)を使用して算出した数値です。

美幌町の平均正答率は、小・中学校全ての教科で全国より下回りました。小学校6学年国語・算数はそれぞれ12.1ポイント、13.1ポイント、中学校3学年の国語・数学はそれぞれ5.0ポイント、8.8ポイント下回る結果となりました。

全国との差を一昨年と比較すると、小学校6学年の国語・算数は、それぞれ3.3ポイント、4.5ポイント分、差が広がりました。また、中学校3学年の国語・数学は、一昨年と比較して、それぞれ1.8ポイント、2.0ポイント分、差が縮まりました。

学習状況調査とのクロス集計では、毎日朝食を食べている児童生徒は、それ以外のグループと比べ、それぞれの正答率は、小学校6学年が国語・算数とも約10ポイント、中学校3学年は国語が約10ポイント、数学が約14ポイント高くなっています。

平日一日平均、テレビゲーム(スマホ、携帯を含む)を4時間以上行っている児童生徒の正答率は、「1時間以内」と「全くしない」を合わせたグループより、小学校6学年が国語約14ポイント、算数約11ポイント、中学校3学年は国語・数学とも約11ポイント下回っています。

美幌の子ども達の現状をしっかりと受け止め、学校と家庭、教育委員会、それぞれがやるべきこと、できること等の役割を明確にして、地域のサポートをいただきながら、連携して取り組むことが大切です。

美幌町の子どもの家庭等での学習状況について

美幌町教育委員会

【美幌町の子どもの家庭等での学習状況について】

①平日、勉強を1日1時間以上する				
	年	美幌町	北海道	全 国
小 6	平成28	35.6	54.7	62.5
	平成29	40.9	57.1	64.4
	平成30	38.2	57.1	66.2
	令和1	37.6	57.6	66.1
	令和3	36.5	58.3	62.5
中 3	平成28	37.8	61.8	67.9
	平成29	51.2	64.2	69.6
	平成30	52.2	64.7	70.6
	令和1	45.9	63.2	69.8
	令和3	57.6	71.9	75.9

②平日、勉強は1時間より少ない				
	年	美幌町	北海道	全 国
小 6	平成28			
	平成29			
	平成30			
	令和1			
	令和3	63.4	41.6	37.5
中 3	平成28			
	平成29			
	平成30			
	令和1			
	令和3	42.5	28.0	24.0

③平日、勉強を全くしない				
	年	美幌町	北海道	全 国
小 6	平成28	2.5	2.6	3.0
	平成29	6.7	7.8	9.7
	平成30	5.2	2.2	2.5
	令和1	0.0	1.8	2.3
	令和3	1.6	2.2	3.5
中 3	平成28	16.1	7.6	5.5
	平成29	15.7	6.5	4.9
	平成30	14.9	6.7	4.9
	令和1	11.3	6.2	4.4
	令和3	8.5	4.5	3.5

④家で計画を立てて勉強している				
	年	美幌町	北海道	全 国
小 6	平成28	55.0	63.3	62.2
	平成29	62.2	65.4	64.5
	平成30	58.4	67.6	67.6
	令和1	64.2	71.3	71.5
	令和3	70.7	78.9	74.0
中 3	平成28	30.8	48.2	48.4
	平成29	39.0	51.2	51.5
	平成30	47.8	52.6	52.1
	令和1	51.4	49.2	50.4
	令和3	69.9	65.2	63.5

〈結果〉

- ① 「勉強を1日1時間以上する」について
小6は例年と変わらずも、全国よりも約26P低くなっています。中3は約12P上昇しましたが、全国との差は約18Pあります。
- ②③ 「勉強は1時間以内」「全くしない」について
小6と中3どちらも全国より約24P多く、1時間未満の勉強時間の児童・生徒が多くなっています。
- ④ 「家庭において、自分で計画を立てて勉強している」について
小6は、前回より増えて過去最高値となりました。中3も同様で、前回より約18Pも伸ばし、全道・全国を上回りました。



〈その 1〉で示した結果

- ・毎日朝食を食べている児童生徒は、それ以外のグループと比べ、正答率は10P～14P高くなっています。
- ・平日一日平均、テレビゲーム（スマホ、携帯を含む）を4時間以上行っている児童生徒の正答率は、「1時間以内」と「全くしない」を合わせたグループより、11P～14P下回っています。

〈考 察〉

これらの結果を踏まえると、生活習慣を整えることが学力向上に大きく影響すると考えられます。また、学力向上のためには家庭学習の量と質を上げることが必要であると考えられます。家庭では、家庭学習に大きな影響を及ぼしているとなっているゲーム等について、時間等のルールを子どもとともに決めることが大事です。家庭での学習習慣を身につけさせるため、保護者からも意図的な働きかけが必要です。

学校では、今回の学力・学習状況調査の結果から各小中学校が自校の状況を分析し、改善計画を立てていきます。各学校で取り組んでいる「家庭学習の手引き」の学校での十分な指導の下、保護者の皆様と連携した取組を実行することが必要です。

教育委員会としても、児童生徒の発達段階を考慮した、また宿題と家庭学習のおさえを明確にした「家庭学習の指標」を各学校に示し、小学校と中学校が連携した取組ができるよう支援していきます。

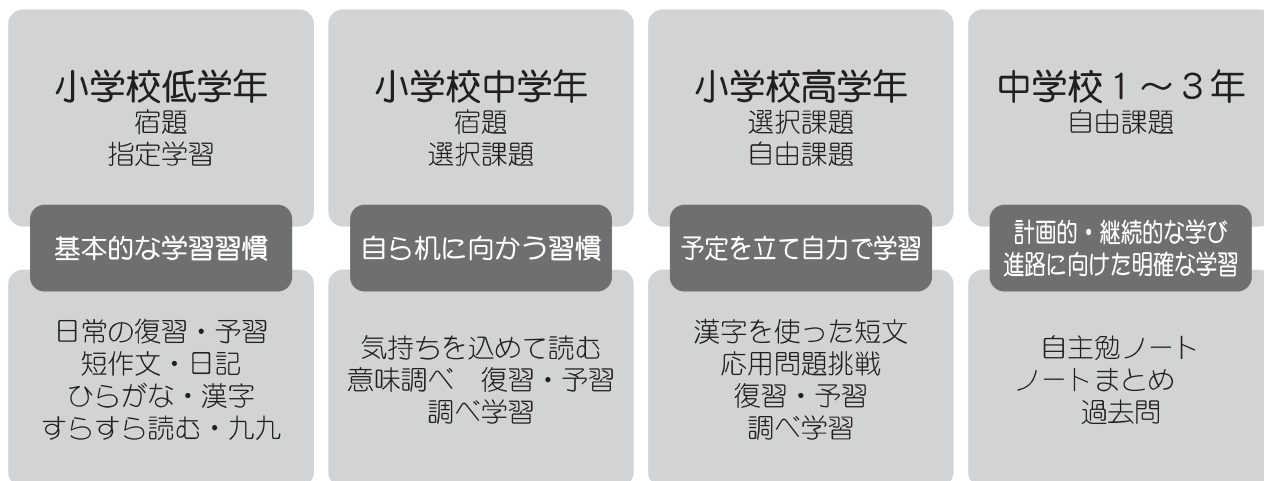
【美幌町の子どもの家庭等での学習状況について】



家庭学習の指標

目 標「すすんで学ぶ力をつけよう」

～自主的・主体的な家庭学習を目指す～



- ・小学校低学年から段階的に学びを発展させることが大事です。
- ・中学生になっていきなり自由課題といっても何をしたらいいかわからない子も少なからずいます。まず、課題を選択できることが重要で、選んだ課題を解決した経験を積み重ねて、自由課題と発展させていくことが必要です。
- ・自分の行う課題をカード等に記録することで、課題の明確化を図ります。
- ・クロームブックの持ち帰りが実現すれば、より発展的な学習ができるようになります。

各学校の実態にあわせた実践と、小中学校が連携しての活動内容の共有化が必要です。

日常生活での意識や取り組みと学力のつながり

美幌町教育委員会

全国学力・学習状況調査で実施した質問紙（アンケート）では、学習に関する項目のほかに、読書などの日常生活での取り組みに関する項目や日常生活を過ごすうえでの意識に関する項目も含まれています。そのような項目の児童・生徒が回答した選択別の平均正答率を見てみると、取り組み方や意識の仕方によって正答率に差があることがわかります。今回は、特に注目していただきたい項目についてご紹介いたします。

○小学6年生の質問事項

〈児童が回答した選択肢別の平均正答率〉

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか？（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

選 択 肢	児童数	児童数の割合（％）	平均正答率（％）	
			国語（14問）	算数（16問）
1 2時間以上	8	6.5	69.6	68.0
2 1時間以上、2時間より少ない	15	12.2	51.9	55.8
3 30分以上、1時間より少ない	14	11.4	56.6	64.7
4 10分以上、30分より少ない	26	21.1	57.1	58.7
5 10分より少ない	25	20.3	50.6	54.5
6 全くしない	35	28.5	47.6	52.9
合 計	123	100.0	53.2	57.1

「2時間以上読書している」と回答した児童は全体の約7%ですが、平均正答率は国語69.6%、算数68.0%と高い数値となっています。一方、約30%の児童が「全くしない」と回答していますが、平均正答率は国語47.6%、算数52.9%となっており、2時間以上読書している児童との差が大きくなっています。この数値の差から、読書は重要であることが示されています。これまでも取り組んできましたが、美幌町・各学校そして家庭でも、さらに工夫を凝らした読書活動の推進が必要と考えています。

毎日読書する習慣を身につけよう！

〈児童が回答した選択肢別の平均正答率〉

新聞を読んでいますか？

選 択 肢	児童数	児童数の割合（％）	平均正答率（％）	
			国語（14問）	算数（16問）
1 ほぼ毎日読んでいる	12	9.7	69.0	76.0
2 週に1～3回程度読んでいる	7	5.7	53.1	58.9
3 月に1～3回程度読んでいる	13	10.6	48.9	57.7
4 ほとんど、または全く読まない	91	74.0	51.7	54.4
合 計	123	100.0	53.2	57.1

「ほぼ毎日読んでいる」と回答した児童は全体の約10%ですが、平均正答率は国語69.0%、算数76.0%と高い数値となっています。一方、74%の児童が「ほとんど、または、全く読まない」と回答していますが、平均正答率は国語51.7%、算数54.4%となっており、ほぼ毎日新聞を読んでいる児童との差がこちらでも大きくなっています。読書と同じく、新聞を読むことも重要であることが示されています。

朝、新聞を読む習慣を身につけよう！



○中学３年生の質問事項

〈生徒が回答した選択肢別の平均正答率〉

自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか？

	選 択 肢	生徒数	生徒数の割合 (%)	平均正答率 (%)	
				国語 (14問)	数学 (16問)
1	当てはまる	51	33.3	62.6	55.8
2	どちらかといえば、当てはまる	75	49.0	61.0	47.3
3	どちらかといえば、当てはまらない	24	15.7	51.8	38.8
4	当てはまらない	3	2.0	31.0	16.7
	合 計	153	100.0	59.5	48.2

「当てはまる」と回答した生徒は約33%で、平均正答率は国語62.6%、数学55.8%と各選択肢のなかでは1番高い数値となっています。「当てはまらない」と回答した生徒は2%しかいませんでしたが、平均正答率は国語31.0%、数学16.7%となっており、当てはまると回答した生徒との差が非常に大きくなっています。やり遂げる意思を持つ子どもは自主性・主体性があり、学力にも大きく影響することが示されています。

やり遂げる意思を身につけよう！

〈生徒が回答した選択肢別の平均正答率〉

自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか？

	選 択 肢	生徒数	生徒数の割合 (%)	平均正答率 (%)	
				国語 (14問)	数学 (16問)
1	当てはまる	32	20.9	64.3	53.9
2	どちらかといえば、当てはまる	66	43.1	63.5	52.8
3	どちらかといえば、当てはまらない	41	26.8	53.5	40.1
4	当てはまらない	14	9.2	46.7	34.1
	合 計	153	100.0	59.5	48.2

「当てはまる」と回答した生徒は約21%で、平均正答率は国語64.3%、数学53.9%と各選択肢のなかでは1番高い数値となっています。「当てはまらない」と回答した生徒は約9%でしたが、当てはまると回答した生徒との差が非常に大きくなっています。自分の考えを整理し言葉にまとめ、表現する力を身につけることができれば、正答率が上向くことが推測されます。

考えや思いを言葉にできるようにしよう！

～まとめ～

これまで3回に分けて、今年度の全国学力・学習状況調査結果の概要について取り上げてきました。美幌町全体として、小中学校ともに、全国や北海道の平均正答率を下回る結果となりました。教育委員会では、学校での授業改善、家庭での学習習慣づくりを推進しております。特に家庭学習については、小中学校が連携して家庭学習の手引きを見直すなど、小学校・中学校を接続した家庭学習を進めてまいります。

美幌町の子どもたちの学力向上のため、保護者・地域及び関係者の皆さまのご協力をお願いいたします。

令和4年度全国学力・学習状況調査結果の概要〈その1〉

全国学力・学習状況調査が令和4年4月19日に小学校(6年生)・中学校(3年生)を対象に実施されました。本年度は、4年ぶりに理科も実施されましたが、その分析は次号以降に掲載し、今回は国語・算数(数学)の結果及び学習状況調査とのクロス集計についてお知らせします。

小学校6学年	国語		算数	
	平均正答数(問)	平均正答率(%)	平均正答数(問)	平均正答率(%)
美幌町	8.4/14	60.0	9.3/16	58.1
全国(公立)	9.2/14	65.7	10.1/16	63.1
美幌町と全国との差	▲0.8問	▲5.7	▲0.8問	▲5.0
北海道(公立)	9.0/14	64.3	9.8/16	61.3
美幌町と北海道との差	▲0.6問	▲4.3	▲0.5問	▲3.2

▽美幌町の児童生徒の学力の状況
●美幌町の平均正答率は、小・中学校全ての教科で全国より下回りました。小学校6学年国語・算数はそれぞれ5.7P(昨年12.1)、5.0P(昨年13.1)、中学校3学年の国語・数学はそれぞれ11.4P(昨年5.0)、17.8P(昨年8.8)下回る結果となりました。(P=ポイント)

中学校3学年	国語		算数	
	平均正答数(問)	平均正答率(%)	平均正答数(問)	平均正答率(%)
美幌町	8.1/14	57.9	4.7/14	33.6
全国(公立)	9.7/14	69.3	7.2/14	51.4
美幌町と全国との差	▲1.6問	▲11.4	▲2.5問	▲17.8
北海道(公立)	9.6/14	68.6	6.9/16	49.3
美幌町と北海道との差	▲1.5問	▲10.7	▲2.2問	▲15.7

●全国との差を昨年と比較すると、小学校6学年の国語・算数は、それぞれ6.4P、8.1P分、差が縮まりました。中学校3学年の国語・数学は、昨年と比較して、それぞれ6.4P、9.0P分、差が広がっています。

※平均正答率(%)は、美幌町が全国・道・町の平均正答数(問)を使用して算出した数値です。

選択肢	回答児童数	平均正答率(%)	
		国語(14問)	算数(16問)
4時間以上	31	54.1	50.6
3時間以上、4時間より少ない	18	56.7	62.8
2時間以上、3時間より少ない	26	65.4	61.5
1時間以上、2時間より少ない	34	61.1	58.5
1時間より少ない	16	64.7	60.9
全くしない	5	61.4	61.3

1日平均「4時間以上」行っている児童の正答率は「1時間以内」のグループの平均より、国語10.6P、算数10.3P下回っています。

〈国語・算数(数学)と学習状況調査を合わせた特徴的な結果〉
●普段(月曜日から金曜日)1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか(小6)

選択肢	回答児童数	平均正答率(%)	
		国語(14問)	算数(16問)
4時間以上	21	53.4	50.0
3時間以上、4時間より少ない	11	53.2	47.7
2時間以上、3時間より少ない	18	60.7	59.0
1時間以上、2時間より少ない	24	64.6	60.2
30分以上、1時間より少ない	9	73.8	60.4
30分より少ない	8	61.6	57.0
携帯電話やスマートフォンを持っていない	39	59.3	63.8

1日平均「4時間以上」行っている児童の正答率は「1時間以内」のグループの平均より、国語20.4P、算数10.4P下回っています。

●普段(月曜日から金曜日)1日当たりどれ位の時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴等を行いますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームを除く)(小6)

選択肢	回答児童数	平均正答率(%)	
		国語(14問)	数学(16問)
4時間以上	26	47.5	27.7
3時間以上、4時間より少ない	21	55.8	35.7
2時間以上、3時間より少ない	22	57.8	29.5
1時間以上、2時間より少ない	26	61.5	36.8
1時間より少ない	10	66.4	45.0
全くしない	12	72.0	34.5

1日平均「4時間以上」行っている児童の正答率は「1時間以内」のグループの平均より、国語18.9P、数学17.3P下回っています。

●普段(月曜日から金曜日)1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンの使ったゲームも含む)をしますか(中3)

選択肢	回答児童数	平均正答率(%)	
		国語(14問)	数学(14問)
4時間以上	20	51.1	28.2
3時間以上、4時間より少ない	22	55.2	31.2
2時間以上、3時間より少ない	30	59.5	28.8
1時間以上、2時間より少ない	25	57.7	37.4
30分以上、1時間より少ない	10	58.6	29.3
30分より少ない	6	72.6	59.5
携帯電話やスマートフォンを持っていない	4	78.6	60.7

1日平均「4時間以上」行っている生徒の正答率「1時間以内」のグループの平均より、国語7.5P、数学1.1P下回っており、「30分以内」との比較では、国語21.5P、数学31.3P下回っています。

●普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれ位の時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴等を行いますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームを除く)(中3)

美幌町だけでなく全国的にも同様の結果が出ております。

最近の大学の研究では、SNS等を長時間利用することで子どもだけでなく大人も脳の活動が抑制され、学力が低下することがわかっております。

今回の学習状況調査の結果からも、ルールを決めて、SNS等は「1日1時間以内」にすることを推奨します。



【問合せ】学校教育課 学校教育グループ(☎77-6557)

令和4年度全国学力・学習状況調査結果の概要〈その2〉

美幌町の児童生徒の学力の状況

美幌町教育委員会

前回に引き続き、全国学力・学習状況調査の結果をお伝えします。今回は理科の結果、国語・算数（数学）・理科の正答率と学習状況調査とのクロス集計で特徴的な項目をお知らせします。

	小学校6学年 理 科		中学校3学年 理 科	
	平均正答数(問)	平均正答率(%)	平均正答数(問)	平均正答率(%)
美幌町	10.0/17	58.8	8.8/21	41.9
全国(公立)	10.8/17	63.5	10.4/21	49.5
美幌町と全国との差	▲0.8問	▲4.7	▲1.6問	▲7.6
北海道(公立)	10.7/17	62.9	10.3/21	49.0
美幌町と北海道との差	▲0.7問	▲4.1	▲1.5問	▲7.1

※平均正答率(%)は、美幌町が全国・道・町の平均正答数(問)を使用して算出した数値です。

理科は全国平均と比べると、小学校6学年が4.7P、中学校3学年が7.6P下回る結果となりました。
 〈Pポイント〉
 また、全国との差を平均正答数で比較すると、小学校6学年の理科は0.8問、中学校3学年は1.6問下回っています。

〈理科の結果〉

小学校6学年	回答児童数	平均正答率(%)		
		国語(14問)	算数(16問)	理科(17問)
よくしている	36	64.5	64.1	61.8
ときどきしている	62	58.9	53.7	57.5
あまりしていない	23	59.9	61.1	57.0
全くしていない	9	52.4	58.3	58.2

中学校3学年	回答生徒数	平均正答率(%)		
		国語(14問)	数学(14問)	理科(21問)
よくしている	9	70.6	38.1	52.4
ときどきしている	49	60.6	34.0	43.1
あまりしていない	38	57.7	34.8	41.1
全くしていない	20	48.9	30.7	37.4

「よくしている」と答えたグループの正答率は「全くしていない」のグループの平均より、国語12.1P、算数5.8P、理科3.6P上回っています。

「よくしている」と答えたグループの正答率は「全くしていない」のグループの平均より、国語21.7P、数学7.4P、理科15.0P上回っています。

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか
 (学校の授業の予習や復習を含む)

〈国語・算数(数学)・理科と学習状況調査を合わせた特徴的な結果〉

新聞を読んでいますか

「ほぼ毎日読んでいる」と答えたグループの正答率は、「ほとんど、または、全く読まない」のグループの平均より、国語18.9P、算数17.1P、理科12.9P上回っています。

小学校6学年	回答児童数	平均正答率(%)		
		国語(14問)	算数(16問)	理科(17問)
ほぼ毎日読んでいる	3	78.6	75.0	70.6
週に1～3回程度読んでいる	8	66.1	54.7	60.3
月に1～3回程度読んでいる	18	57.1	58.7	61.1
ほとんど、または、全く読まない	101	59.7	57.9	57.7

「ほぼ毎日読んでいる」と答えたグループの正答率は、「ほとんど、または、全く読まない」のグループの平均よりも、国語13.9P、数学19.9P、理科6.3P上回っています。

中学校3学年	回答生徒数	平均正答率(%)		
		国語(14問)	数学(14問)	理科(21問)
ほぼ毎日読んでいる	4	71.4	53.6	47.6
週に1～3回程度読んでいる	9	62.7	39.7	55.6
月に1～3回程度読んでいる	14	55.6	24.5	36.4
ほとんど、または、全く読まない	90	57.5	33.7	41.3

読書は好きですか

「当てはまる」と答えたグループの正答率は、「当てはまらない」のグループの平均より、国語18.8P、算数13.8P、理科14.5P上回っています。

小学校6学年	回答児童数	平均正答率(%)		
		国語(14問)	算数(16問)	理科(17問)
当てはまる	51	68.2	63.8	64.2
どちらかといえば当てはまる	49	57.7	56.6	57.6
どちらかといえば当てはまらない	19	51.1	52.0	51.4
当てはまらない	11	49.4	50.0	49.7

「当てはまる」と答えたグループの正答率は、「当てはまらない」のグループの平均より、国語16.6P、数学10.3P、理科16.1P上回っています。

中学校3学年	回答生徒数	平均正答率(%)		
		国語(14問)	数学(14問)	理科(21問)
当てはまる	43	65.1	38.9	48.8
どちらかといえば当てはまる	34	55.7	29.2	39.2
どちらかといえば当てはまらない	26	55.2	33.8	39.4
当てはまらない	14	48.5	28.6	32.7

広報10月号でもお知らせしましたとおり、ゲーム(パソコン・スマホ等)を4時間以上する子の平均正答率が低い傾向にあります。(ゲームをする時間も美幌町の子どもは全国・全道平均に比べ多くなっています。)

また、平均正答率の高い子どもの傾向として「読書が好き」、「毎日新聞を読む」、「家庭学習を自分で計画を立てて行っている」などが挙げられます。

【問合せ】学校教育課 学校教育グループ (☎77-6557)

令和4年度全国学力・学習状況調査結果の概要〈その3〉

美幌町の児童生徒の学力の状況について

美幌町教育委員会

前回に引き続き、全国学力・学習状況調査の結果をお伝えします。今回は国語・算数(数学)・理科の正答率と学習状況調査とのクロス集計や問題の領域と形式で特徴的なものをご報告いたします。

	回答児童数	平均正答率(%)		
		国語(14問)	算数(16問)	理科(17問)
当てはまる	35	66.9	60.0	60.8
どちらかといえば当てはまる	64	58.3	58.2	59.8
どちらかといえば当てはまらない	28	58.4	58.7	54.6
当てはまらない	3	38.1	33.3	45.1

「当てはまる」と答えたグループの正答率は「当てはまらない」のグループの平均より、国語28.8P、算数26.7P、理科15.7P上回っています。<P=ポイント>

	回答生徒数	平均正答率(%)		
		国語(14問)	数学(14問)	理科(21問)
当てはまる	51	60.1	36.6	43.1
どちらかといえば当てはまる	39	61.4	37.4	45.9
どちらかといえば当てはまらない	23	51.9	23.9	34.6
当てはまらない	4	39.3	17.9	32.1

「当てはまる」と答えたグループの正答率は「当てはまらない」のグループの平均より、国語20.8P、数学18.7P、理科11.0P上回っています。

	回答生徒数	平均正答率(%)		
		国語(14問)	数学(14問)	理科(21問)
当てはまる	20	71.4	47.5	54.0
どちらかといえば当てはまる	61	56.9	35.4	42.5
どちらかといえば当てはまらない	28	58.4	25.3	36.6
当てはまらない	8	33.9	16.1	27.4

「当てはまる」と答えたグループの正答率は「当てはまらない」のグループの平均より、国語37.5P、数学31.5P、理科26.6P上回っています。

中3		平均正答率(%)		
		美幌町	北海道(公立)	全国(公立)
国語	記述式	35.0	55.7	57.4
数学	記述式	17.4	34.0	36.2
理科	記述式	38.6	52.4	53.5

小6		平均正答率(%)		
		美幌町	北海道(公立)	全国(公立)
国語	記述式	41.8	48.8	51.3
算数	記述式	54.2	57.0	60.2
理科	記述式	39.2	45.3	47.3

上記の表のとおり、全教科にわたって記述式の平均正答率が全国・北海道を下回っていることがわかります。文章で答える力を鍛える必要があります。

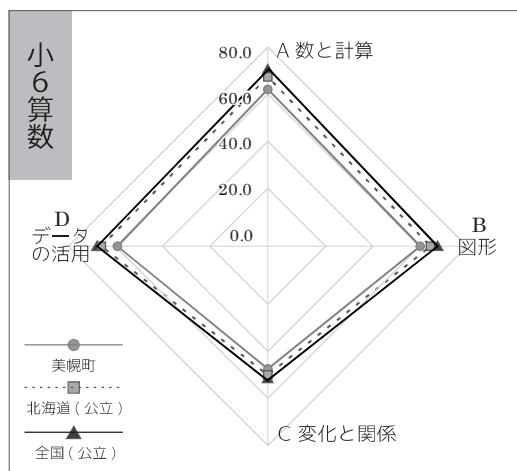
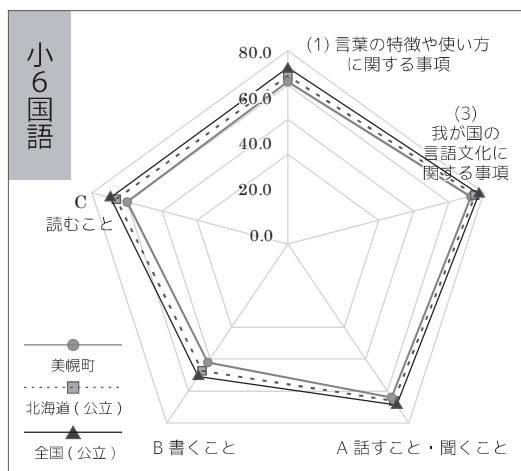
国語・算数(数学)・理科と学習状況調査を合わせた特徴的な結果

●学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか(小学6年)

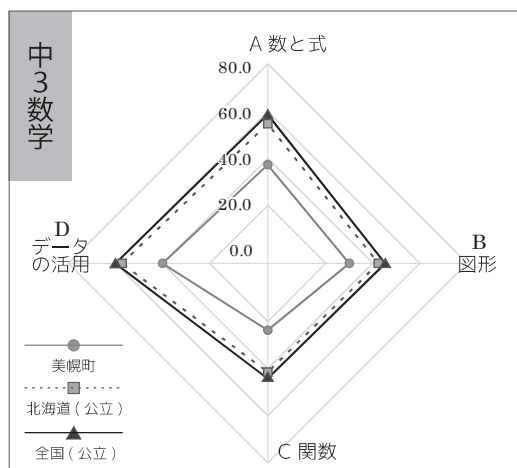
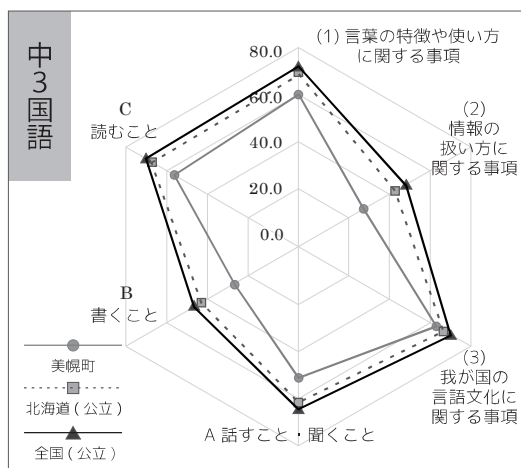
●道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか(中学3年)

●学習した内容について、分かった点や、よく分かなかった点を見直し、次の学習につなげることでできていますか？(中学3年)

記述式問題の平均正答率



国語は、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「話すこと」「書くこと」が道・国よりやや下回っている。算数は、「データの活用」「変化と関係」がやや下回っている。



国語・数学とも全般的に下回っている。国語では、特に「書くこと」「情報の扱い方に関する事項」で差が大きい。数学では、特に「関数」で差が大きくなっている。

まとめ

これまで3回に分けて、令和4年度全国学力・学習状況調査結果の概要について取り上げてきました。美幌町全体として、昨年度に引き続き、小中学校ともに全国・北海道の平均正答率を下回る結果となりました。

教育委員会では今回の結果をふまえ、以下の学力向上策を掲げて取り組んでまいります。美幌町の子どもたちの学力向上のため、保護者・地域及び関係者の皆さま、ご協力をお願いします。

【美幌町教育委員会の学力向上策】

- ◎ 「読書の大切さ」を家庭に啓もうするとともに、図書館と連携し「読書好き」な子を育成する取り組み
- ◎ 家庭における学習習慣を確立するための小中一貫した「家庭学習の指標」の作成と積極的な活用
- ◎ 若手・中堅教職員の授業力・指導力向上に向けた取り組みの更なる推進

【問合先】学校教育課 学校教育グループ ☎77-6557